

地域福祉コーディネーターと住民と北部中さいわい地域包括支援センターの情報紙

砂川町・柏町・幸町・泉町

まちねっと



2021年12月発行
第25号

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、延期や中止の可能性もあります。
お出かけ前に、必ずお問合せください。

子ども地域懇談会を開催します

「子どもの貧困」～地域の子どものために私たちができること～

立川市社会福祉協議会では子どもに関する活動を行っている地域の方や団体、子ども・若者の支援をしているそれぞれの分野の方々と一緒に、年に一度「子ども地域懇談会」を開催しています。今年度のテーマは「子どもの貧困」です。「子どもを真ん中に」をキーワードに地域と子どもの結びつきを通して地域社会の活性化に取り組む京都市での実践をお聞きし、地域の子どものために私たちができることについて考えます。

日 時：12月15日(水) 18時半～20時

講 師：NPO法人 山科醍醐子どものひろば

理事長 村井琢哉氏

対象者：子ども・若者の支援や活動をしている方
関心のある方

開催方法：ZOOMでのオンライン

定 員：100名(先着順)

参加費：無料

申込み：Googleフォーム受付
(QRコードからアクセスしてください)

主 催：立川市社会福祉協議会

[申込みフォームこちら↓](#)



村井琢哉(むらい・たくや)氏

1980年生まれ、京都出身。「NPO法人山科醍醐こどものひろば」理事長。子ども時代より「山科醍醐親と子の劇場」に参加し、運営の担い手に。副理事長、事務局長を歴任し、2013年より現職。

多様な子どもとの活動を支えるボランティアのコーディネートや地域連携による社会資源の開発に取り組む。「子どもたちとつくる貧困とひとりぼっちのないまち」(共著、かもがわ出版2013)



地域の「えんがわ」つながいの場

お住まいの近くに誰でも参加できる身近なつどいの場があります。お互い様で助け合う関係を作る「支えあいサロン」や同じ経験をしている人同士だからこそ共感したり理解し合えるグループ等です。体操、料理、茶話会、子育て等、様々な「つどいの場」があります。お気軽にお問い合わせください。

「支えあいサロン」って何??

たちかわ社協では、身近な地域での仲間づくりを応援しています!活動は月1回から、3人以上のグループで登録できます。
(内容:活動中の保険、会場費の補助等)

お話し会「マイフレンド」

一緒におしゃべりしませんか?
気軽にご参加ください。



日 時：毎週金曜日 13時～16時

場 所：都営幸町第5アパート集会室
(幸町1-13-1)

参加費：無料

問合せ：地域福祉コーディネーター(4面)

支えあいサロン「ブルームーン」

健康維持に社交ダンスはいかがですか?

日 時：第1・3・4(月) 13時～16時

場 所：上砂会館(上砂町1-13-1)

参加費：1,500円/月

問合せ：(531)7603 草刈さん

産前からできることを知ろう・学ぼう

▶妊娠・出産前のパパ教室

「パパに知ってほしい出産とママのカラダ」のお話や「お互いの距離がギュッと近くなるワークショップ」を通して夫婦の想いや考え、気持ちを確認・共有し、「子育て」についてワクワクしながら考えましょう！

日 時：①1月9日(日)10時～11時半

②3月6日(日)10時～11時半

*連続講座ではありません。いずれの回も内容は同じです。都合の良い回にご参加ください



会 場：①②ともに女性総合センター・アイム

内 容：「パパだからこそ妊娠・出産に向けて
できることを一緒に考える」

参加費：無料/定 員：30名(申込み順)

主 催：立川市男女平等参画課

企画・運営：

パパ・ママ子育て応援Hiタッチ！！

申込み：(528)6801 立川市男女平等参画課

もしくはQRコードより



←申込みフォームこちら

▶さいわいじどうかんでクリスマス！

乳幼児クリスマス

日 時：12月24日(金) 10時～11時45分

対 象：乳幼児親子

定 員：2部制 各回20名

クリスマスパーティー

日 時：12月24日(金) 13時～16時15分

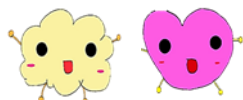
対 象：小学生以上

定 員：3部制 各回30名

申込み：12月11日(土)～12月23日(木)

※どちらも電話での申し込みはできません。

詳しくは児童館にある申し込み用紙をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております♪



地球にいいこと考えよう

▶身近な暮らしの脱プラスチック

使い捨てプラスチックの大量生産・大量廃棄などが問題になっています。身近な暮らしの脱プラスチックを一緒に考えませんか？
参加費無料、直接会場へどうぞ！

日 時：12月9日(木) 10時～12時

場 所：幸学習館 講堂(幸町2-1-3)

講 師：立川市環境対策課 村上氏

問合せ：立川お手玉の会 長屋さん

問合せ：電話(522)6933



SDGs学習会

みつろう
学習会後に「蜜蝋ラップ作り」体験ができます。

だれでも食堂 みんなで美味しく食べよう！

▶ひろば食堂「ふらっと」

砂川で収穫される野菜を活用した食事を共にしながら交流を深めます。子ども、子育て中の親ごさん、高齢者の方などあらゆる世代の方の参加をお待ちしています。みんなで美味しく食べましょう！

日 時：原則第1日曜日

12時～13時半

場 所：砂川平和ひろば

(砂川町1-38-1)

問合せ：地域福祉コーディネーター(4面)



友だち募集中！LINE公式アカウント →



思いっきり外で遊ぼう！

▶冒険遊び場～フレイパーク～

「冒険遊び場」とは子どもたちが「遊び」をつくる場です。決められた遊びでなく、地面を掘ったり、木に登ったり、何か物を作ったり、虫を探したり・・・。「自分のやってみたいと思うこと」を実現して楽しく遊びましょう！詳細はお問合せください。開催状況等お知らせします。

問合せ：冒険遊び場の会たちかわ
tachikawabouken@gmail.com



地域福祉コーディネーター

みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。砂川町・柏町・幸町・泉町に配置され「誰もがふつうにくらせるしあわせなまち立川」を目指して活動しています。

こんにちは「さいわい包括」です

地域包括ケアに向けた立川市の取り組み ～地域ケア会議～

立川市では、毎月「地域ケア会議」を開催しています。「地域ケア会議」とは、支援が必要な高齢者等への適切な支援を行うための検討を多様な関係者で行うとともに、個別のケース検討によって共有された地域課題を地域づくりや政策形成に結びつけていくことで、地域包括ケアを推進していくひとつの方法です。



参加者は行政職員（高齢福祉課・介護保険課・福祉総務課・健康推進課・生活福祉課・障害福祉課）、多摩立川保健所、市内各医療機関、シルバー人材センター、地域あんしんセンターたちかわ、立川市くらし・しごとサポートセンター、社会福祉協議会（地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター）、相談支援包括化推進員、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター・福祉相談センターなど、地域福祉を推進する関係者です。

今年度は「住まい」や「新型コロナウイルス対策」などをテーマに、関係者間での話し合いをしています。また昨年度の会議成果物として、＜呼び寄せ介護チェックリスト＞や＜大切なパートナーのためにしあわせ宣言ノート（ペットエンディングノート）＞などがあります。



地域包括支援センターは高齢者のよろず相談窓口として、また地域福祉コーディネーターは世代を問わない地域のつながりづくりを行っています。この「地域ケア会議」を通じ皆さまの個別の相談等が政策形成に至り、住み慣れた立川市で安心して最期まで暮らし続けられるための、一助を担っております。



※地域包括ケアとは…高齢者等が住み慣れた地域で安心して尊厳のあるその人らしい生活を継続することができるよう、介護保険サービスのみならず、その他のフォーマルやインフォーマルの多様な社会資源を本人が活用できるようにするため、包括的および継続的に支援することです。地域包括ケアシステムとは、医療・介護・介護予防・住まいおよび生活支援が包括的に提供されるネットワークをつくるということになります。このシステムが地域包括ケアの持続性や高齢者に限らない対象の包括性を可能にします。



12月1日スタート ～メール相談はじまります！～

市内の全地域包括支援センター・福祉相談センターの開所時間が9時～19時から9時～17時へ時間短縮されることに伴い、365日24時間メールによるオンライン相談がスタートしました。開所時間内の来所が難しい方は、メール相談をご利用ください。（返信は、センター開所時間内となります。）

さいわい地域包括支援センター
メールアドレスQRコード→



さいわい地域包括支援センターの新しいメールアドレスは、
h-saiwai@shisei.or.jp です。高齢者に関することは、お気軽にご相談ください。



知ってる? ~ワクチンのは・な・し~

▶ 新型コロナワクチン

国の方向性では、3回目の接種（いわゆるブースター接種）について2回目の接種後8ヶ月以上間隔を空けた後に行うと示されています。立川市でも、まずは医療従事者を対象に12月から始める予定です。

市民の皆さんには、詳細が決まり次第、ホームページや広報で、情報提供されます。



▶ インフルエンザワクチン

立川市内にお住まいで、一定の対象の方には接種に関しての助成があります。（対象は接種当日に65歳以上の方や、60歳以上で心臓や腎臓、呼吸器等の内臓疾患により身体障害者手帳1級程度の障害がある方、生後6か月から小学6年生です。）

対象者への助成は令和4年1月接種分までです。新型コロナワクチンと併用して接種される場合、最低2週間の間隔を空ける必要があります。詳しくは、健康推進課（527-3272）へお問合せ下さい。



▶ インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の違い

	インフルエンザ	新型コロナウイルス
症状の有無	ワクチン接種の有無により、程度の差があるが、しばしば高熱が出る。	発熱に加えて、咳、息苦しさ、強いだるさ、味覚障害・嗅覚障害を伴うことがある。
潜伏期間	1, 2日	1～14日(平均5, 6日)
重症度	多くは軽症から中等症	重症になりうる

地域包括支援センター

地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。砂川町・柏町・幸町・泉町の担当が「立川市北部中さいわい地域包括支援センター」で



発行・連絡先

◎立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(田口)

電話 042-534-9616

FAX 042-534-9617

E-mail dai5chiku@sweet.ocn.ne.jp

※地域包括支援センター内に席を置いて活動しています。



イラスト
あさみゆきの



Facebook

◎立川市北部中さいわい

地域包括支援センター

立川市幸町4-14-1

(至誠キートスホーム内)

電話 042-538-2339

FAX 042-538-1302

E-mail h-saiwai@shisei.or.jp